

2023年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社堀場製作所
 コード番号 6856 URL <https://www.horiba.com/jpn/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 足立 正之
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 森田 芳博 TEL 075-313-8121
 定時株主総会開催予定日 2024年3月23日 配当支払開始予定日 2024年3月4日
 有価証券報告書提出予定日 2024年3月25日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有 (アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期の連結業績 (2023年1月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	290,558	7.6	47,296	3.2	48,251	3.0	40,302	18.3
2022年12月期	270,133	20.4	45,843	43.1	46,860	46.3	34,072	59.9

(注) 包括利益 2023年12月期 53,690百万円 (24.4%) 2022年12月期 43,153百万円 (42.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年12月期	953.71	948.83	15.4	11.1	16.3
2022年12月期	807.06	802.89	15.4	11.9	17.0

(参考) 持分法投資損益 2023年12月期 -百万円 2022年12月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期	449,030	283,732	63.0	6,695.30
2022年12月期	416,742	240,850	57.6	5,684.68

(参考) 自己資本 2023年12月期 283,008百万円 2022年12月期 240,065百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年12月期	16,652	△7,315	△20,963	130,550
2022年12月期	33,966	△10,745	△22,447	138,760

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年12月期	-	65.00	-	180.00	245.00	10,346	30.4	4.7
2023年12月期	-	80.00	-	210.00	290.00	12,258	30.4	4.7
2024年12月期(予想)	-	80.00	-	185.00	265.00		30.3	

3. 2024年12月期の連結業績予想 (2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	150,000	14.4	21,000	17.7	21,400	18.1	15,000	△21.1	354.86
通期	321,000	10.5	52,000	9.9	52,700	9.2	37,000	△8.2	875.33

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有

新規 1社 HII PE Corp. (アメリカ)

除外 1社 HII PE Corp. (アメリカ)

(注) 詳細は、添付資料P14「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2023年12月期	42,532,752株	2022年12月期	42,532,752株
-----------	-------------	-----------	-------------

② 期末自己株式数

2023年12月期	263,029株	2022年12月期	302,553株
-----------	----------	-----------	----------

③ 期中平均株式数

2023年12月期	42,258,835株	2022年12月期	42,218,533株
-----------	-------------	-----------	-------------

(参考) 個別業績の概要

2023年12月期の個別業績（2023年1月1日～2023年12月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	54,620	5.2	5,152	34.8	24,040	50.0	22,731	56.1
2022年12月期	51,923	3.8	3,821	62.6	16,029	65.7	14,562	666.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期	537.92	535.17
2022年12月期	344.94	343.16

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2023年12月期	224,577	134,124	134,124	134,124	59.4	3,156.37	3,156.37	
2022年12月期	223,047	119,681	119,681	119,681	53.3	2,815.80	2,815.80	

(参考) 自己資本 2023年12月期 133,418百万円 2022年12月期 118,911百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想につきましては、当社グループの決算発表日現在における将来に関する前提、見直し、計画に基づく予想であり、リスクや不確定要素を含んだものです。従って、今後の事業運営や内外の経済環境の変化、為替レートの変動等様々な要素により、実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

2. 決算説明会資料及び説明会の模様（音声データ）につきましては、説明会終了後に当社ホームページに掲載する予定です。

添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分等に関する基本方針及び当期、次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	14
(会計方針の変更)	14
(追加情報)	14
(セグメント情報等)	15
(企業結合等関係)	20
(1株当たり情報)	21
(重要な後発事象)	21
4. 補足情報	22

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況（詳細は、22～24ページ「2023年12月期 決算概要」をご参照ください。）

当社グループの当連結会計年度における経営成績は、自動車セグメントを中心に販売が増加し、売上高は290,558百万円と前期比7.6%の増収、営業利益は47,296百万円、経常利益は48,251百万円、それぞれ前期比3.2%、3.0%の増益となりました。また、関係会社株式売却益を計上したこと等から、親会社株主に帰属する当期純利益は40,302百万円と、前期比18.3%の増益となりました。

この間、為替相場を見ますと、当連結会計年度の平均為替レートは、1 USドル140.67円、1 ユーロ152.11円と、前年と比べUSドルは6.9%、ユーロは10.1%の円安になりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

(自動車セグメント)

アジア、米州においてエンジン排ガス測定装置、また欧州においてMCT（※）事業等の販売が増加しました。この結果、売上高は80,406百万円と前期比19.1%の増収、営業利益は1,209百万円と黒字転換しました（前期は667百万円の営業損失）。

※ MCT : Mechatronics（自動車計測機器）

(環境・プロセスセグメント)

欧州において大気汚染監視用分析装置、また米州においてプロセス計測設備事業及び水質計測装置の販売が増加しました。この結果、売上高は24,959百万円と前期比10.7%の増収、営業利益は2,412百万円と同14.8%の増益となりました。

(医用セグメント)

血球計数装置等の販売の増加や、新型コロナウイルス感染症に関する制限の緩和が進み、医療機関受診需要が回復したことから、試薬の販売が増加しました。この結果、売上高は32,678百万円と前期比9.8%の増収、営業利益は638百万円と黒字転換しました（前期は99百万円の営業損失）。

(半導体セグメント)

半導体メーカーの設備投資が調整局面にあったことから、半導体製造装置メーカー向けの販売が減少したものの、アジア向けの販売が増加したことから、売上高は112,872百万円と前期比1.1%の減収、営業利益は40,580百万円と同3.4%の減益にとどまりました。

(科学セグメント)

グローバルに新たな顧客層への拡販が奏功したことや、アジアにおいてラマン分光分析装置等の販売が増加したことから、売上高は39,641百万円と前期比9.4%の増収となりました。利益面では、製品売上構成の変化等により、営業利益は2,456百万円と同1.9%の減益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末に比べ32,287百万円増加し、449,030百万円となりました。現金及び預金が減少したものの、棚卸資産が増加したこと等によります。

負債総額は前連結会計年度末に比べ10,594百万円減少し、165,298百万円となりました。短期借入金が増加したこと等によります。

純資産は前連結会計年度末に比べ42,882百万円増加し、283,732百万円となりました。利益剰余金が増加したことや、円安により為替換算調整勘定が増加したこと等によります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ5.4ポイント増加し、63.0%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ8,209百万円減少し、130,550百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は、次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益の計上等により、16,652百万円のプラス（前連結会計年度は33,966百万円のプラス）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、イギリス等における有形固定資産の取得による支出等により、7,315百万円のマイナス（前連結会計年度は10,745百万円のマイナス）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の返済等により、20,963百万円のマイナス（前連結会計年度は22,447百万円のマイナス）となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2019年 12月期	2020年 12月期	2021年 12月期	2022年 12月期	2023年 12月期
自己資本比率 (%)	54.3	54.3	54.8	57.6	63.0
時価ベースの自己資本比率 (%)	98.1	77.8	76.8	58.1	103.8
債務償還年数 (年)	2.6	2.4	2.3	2.0	3.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	57.3	66.4	73.2	49.9	23.1

(注) 自己資本比率 : 自己資本/総資産
 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額/総資産
 債務償還年数 : 有利子負債/営業キャッシュ・フロー
 インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー/利払い

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しています。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×自己株式控除後期末発行済株式総数により算出しています。

※ 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しています。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を払っている全ての負債を対象としています。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しています。

(4) 今後の見通し

2024年12月期通期連結業績は以下の数値を予想しています。

なお、為替レートは1 USドル=140円（当期実績140.67円）、1 ユーロ=155円（同152.11円）を前提としています。

売上高321,000百万円（当期比 10.5%増）

自動車セグメントでは、引き続き、ホリバ・フューエルコン社（ドイツ）の水素エネルギー産業向け製品の販売増加を見込んでいます。また、欧州での自動車排ガス規制を見据え、エンジン排ガス測定装置の販売が堅調に推移すると予想しています。

半導体セグメントでは、前半は半導体メーカーの設備投資が調整局面にあるものの、後半には半導体市場の回復とともに需要の拡大が期待され、販売増加を見込んでいます。

環境・プロセスセグメント、医用セグメント及び、科学セグメントでは需要が堅調に推移することが見込まれ、販売の増加を予想しています。

この結果、売上高は321,000百万円と、当期比30,441百万円の増収となる見通しです。

営業利益 52,000百万円（同 9.9%増）

自動車セグメントでは、欧州での販売増加及び収益性改善に伴い、増益を予想しています。

半導体セグメントでは、販売増に伴い、増益を予想しています。これらの結果、営業利益は52,000百万円、当期比4,703百万円の増益となる見通しです。

経常利益 52,700百万円（同 9.2%増）

各国での金融情勢を鑑み、引き続き受取利息の計上を見込むこと等から、営業外収支戻を700百万円の利益（当期は954百万円の利益）と予想しています。

この結果、経常利益は52,700百万円、当期比4,448百万円の増益となる見通しです。

親会社株主に帰属する当期純利益37,000百万円（同 8.2%減）

不確定な特別損失の発生を想定し、特別損益戻を1,000百万円の損失（当期は5,452百万円の利益）と予想しています。

この結果、親会社株主に帰属する当期純利益は37,000百万円、当期比3,302百万円の減益となる見通しです。

※ 業績予想につきましては当社グループの決算発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在していますので、実際の業績は、これらの予想数値と異なる場合があります。

また、2024年12月期において株式報酬取引は以下のとおり見込んでいます。

2022年より導入している当社国内グループの取締役及びコーポレートオフィサー（執行役員）を対象とした譲渡制限付株式報酬制度に基づき、2024年12月期においても、株式報酬として新株発行または自己株式の処分を行う予定であり、その総額として見込まれる額は180百万円です。具体的な内容については、2024年3月23日開催予定の当社取締役会において最終決定のうえ、公表する予定です。

(5) 利益配分等に関する基本方針及び当期、次期の配当

当社は、株主を「オーナー」と呼び、日本の上場企業では最も早く、1974年から配当性向をベースとした株主配当の支払いを継続してきました。この度、2024年2月14日開催の当社取締役会において、株主還元の方針を、「株主総還元性向（配当と自社株買いの合計）を、連結純利益の30%を目途とする」から「配当性向を、連結純利益の30%を目途としつつ、投資機会と資金状況等を総合的に勘案し、特別配当や自己株式の取得を機動的に実施する」に変更することを決議しました。

同日発表しました新たな中長期経営計画「MLMAP2028」の中では、成長のための投資（人財、技術、設備、M&A、サステナビリティ等）を積極的に行うことを宣言しています。これらの投資と健全な財務体質の維持に内部留保を活用しつつ、資本政策の一環として、必要性を検討したうえで特別配当や自己株式の取得を実施する計画です。

2023年12月期の期末配当金は、1株当たり210円を実施することとしました。これにより既に実施済みの中間配当金とあわせた年間配当金は290円（前期は245円）となります。

2024年12月期の配当につきましては、年間265円（うち、中間配当金は80円）の予想としています。加えて53万株または50億円を上限とする自己株式の取得を実施します。なお、取得した株式は当社グループの取締役及び執行役員等への株式報酬への充当分を除き消却予定です。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針です。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢や採用した場合の事務コストを考慮の上、適切に対応していく方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	139,855	132,775
受取手形、売掛金及び契約資産	69,818	71,541
有価証券	1,499	2,000
商品及び製品	26,447	35,145
仕掛品	21,415	24,696
原材料及び貯蔵品	27,409	39,632
その他	11,422	14,102
貸倒引当金	△1,320	△1,317
流動資産合計	296,547	318,577
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	54,226	55,454
機械装置及び運搬具（純額）	13,894	17,652
土地	16,865	20,311
建設仮勘定	6,379	2,530
その他（純額）	4,337	4,853
有形固定資産合計	95,702	100,801
無形固定資産		
のれん	610	1,343
ソフトウェア	1,559	1,258
借地権	616	629
その他	806	1,733
無形固定資産合計	3,593	4,965
投資その他の資産		
投資有価証券	10,475	15,666
退職給付に係る資産	690	1,212
繰延税金資産	6,715	6,244
その他	3,063	2,778
貸倒引当金	△46	△1,214
投資その他の資産合計	20,898	24,686
固定資産合計	120,195	130,453
資産合計	416,742	449,030

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	36,945	30,518
短期借入金	12,351	5,695
未払金	19,443	22,184
未払法人税等	9,133	5,783
契約負債	24,632	24,713
賞与引当金	2,003	2,312
製品保証引当金	2,799	3,570
その他	4,920	6,272
流動負債合計	112,229	101,051
固定負債		
社債	30,000	30,000
長期借入金	24,854	24,699
繰延税金負債	1,270	645
退職給付に係る負債	1,547	1,873
その他	5,990	7,027
固定負債合計	63,663	64,246
負債合計	175,892	165,298
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,011	12,011
資本剰余金	18,684	18,766
利益剰余金	194,000	223,320
自己株式	△1,193	△1,037
株主資本合計	223,502	253,060
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,257	6,850
為替換算調整勘定	12,156	22,785
退職給付に係る調整累計額	148	312
その他の包括利益累計額合計	16,562	29,947
新株予約権	769	706
非支配株主持分	15	17
純資産合計	240,850	283,732
負債純資産合計	416,742	449,030

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
売上高	270,133	290,558
売上原価	153,459	163,174
売上総利益	116,674	127,383
販売費及び一般管理費	70,830	80,086
営業利益	45,843	47,296
営業外収益		
受取利息	585	1,892
受取配当金	264	307
為替差益	211	-
助成金収入	277	143
雑収入	498	380
営業外収益合計	1,836	2,723
営業外費用		
支払利息	657	722
為替差損	-	948
雑損失	162	98
営業外費用合計	820	1,769
経常利益	46,860	48,251
特別利益		
固定資産売却益	519	38
投資有価証券売却益	25	-
関係会社株式売却益	-	6,615
新株予約権戻入益	1	-
特別利益合計	546	6,653
特別損失		
固定資産売却損	1	0
固定資産除却損	132	59
投資有価証券売却損	0	0
投資有価証券評価損	-	21
貸倒引当金繰入額	-	1,120
特別損失合計	134	1,201
税金等調整前当期純利益	47,272	53,703
法人税、住民税及び事業税	14,652	14,730
法人税等調整額	△1,452	△1,329
法人税等合計	13,199	13,400
当期純利益	34,072	40,302
非支配株主に帰属する当期純利益 又は非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△0	0
親会社株主に帰属する当期純利益	34,072	40,302

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
当期純利益	34,072	40,302
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,407	2,592
為替換算調整勘定	10,269	10,467
退職給付に係る調整額	218	163
持分法適用会社に対する持分相当額	-	163
その他の包括利益合計	9,081	13,388
包括利益	43,153	53,690
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	43,151	53,688
非支配株主に係る包括利益	2	2

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	12,011	18,624	166,892	△1,323	196,204
当期変動額					
剰余金の配当			△6,964		△6,964
親会社株主に帰属する 当期純利益			34,072		34,072
自己株式の取得					-
自己株式の処分		2		17	20
譲渡制限付株式報酬		57		112	170
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	-	60	27,108	130	27,298
当期末残高	12,011	18,684	194,000	△1,193	223,502

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	5,664	1,889	△69	7,484	791	12	204,493
当期変動額							
剰余金の配当							△6,964
親会社株主に帰属する 当期純利益							34,072
自己株式の取得							-
自己株式の処分							20
譲渡制限付株式報酬							170
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	△1,407	10,266	218	9,078	△21	2	9,058
当期変動額合計	△1,407	10,266	218	9,078	△21	2	36,356
当期末残高	4,257	12,156	148	16,562	769	15	240,850

当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	12,011	18,684	194,000	△1,193	223,502
当期変動額					
剰余金の配当			△10,983		△10,983
親会社株主に帰属する 当期純利益			40,302		40,302
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△2		65	63
譲渡制限付株式報酬		83		91	175
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	-	81	29,319	156	29,557
当期末残高	12,011	18,766	223,320	△1,037	253,060

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	4,257	12,156	148	16,562	769	15	240,850
当期変動額							
剰余金の配当							△10,983
親会社株主に帰属する 当期純利益							40,302
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							63
譲渡制限付株式報酬							175
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	2,592	10,629	163	13,385	△63	2	13,324
当期変動額合計	2,592	10,629	163	13,385	△63	2	42,882
当期末残高	6,850	22,785	312	29,947	706	17	283,732

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	47,272	53,703
減価償却費	10,911	12,097
のれん償却額	437	505
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	26	1,001
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△711	159
受取利息及び受取配当金	△849	△2,199
支払利息	657	722
為替差損益 (△は益)	152	132
固定資産売却損益 (△は益)	△518	△38
固定資産除却損	132	59
投資有価証券評価損益 (△は益)	-	21
投資有価証券売却損益 (△は益)	△24	0
関係会社株式売却損益 (△は益)	-	△6,615
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△6,159	2,878
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△18,809	△20,091
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,867	△8,290
その他	8,732	△595
小計	47,117	33,448
利息及び配当金の受取額	769	2,101
利息の支払額	△680	△721
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△13,240	△18,176
営業活動によるキャッシュ・フロー	33,966	16,652
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,135	△4,096
定期預金の払戻による収入	3,261	3,129
有価証券の取得による支出	△2,000	△1,503
有価証券の売却及び償還による収入	2,500	1,000
有形固定資産の取得による支出	△11,639	△8,849
有形固定資産の売却による収入	797	75
無形固定資産の取得による支出	△444	△322
投資有価証券の取得による支出	△36	△48
投資有価証券の売却及び償還による収入	52	1
貸付けによる支出	△4	△23
貸付金の回収による収入	78	34
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△2,421
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	-	4,446
その他	△173	1,262
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,745	△7,315

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,869	△7,908
長期借入れによる収入	83	-
長期借入金の返済による支出	△15,958	△318
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,482	△1,762
自己株式の純増減額 (△は増加)	0	△0
配当金の支払額	△6,959	△10,973
財務活動によるキャッシュ・フロー	△22,447	△20,963
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,049	3,415
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,822	△8,209
現金及び現金同等物の期首残高	133,938	138,760
現金及び現金同等物の期末残高	138,760	130,550

- (5) 連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

(連結範囲の重要な変更)

当連結会計年度において、HII PE Corp. (アメリカ) を新規設立しました。なお、同社は当社の子会社であるプロセス・インスツルメンツ社 (アメリカ) に吸収合併されたことから、連結の範囲から除外しています。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしています。これによる連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱いの適用)

当社及び国内連結子会社は、当連結会計年度から、連結納税制度からグループ通算制度へ移行しています。これに伴い、法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日。以下「実務対応報告第42号」という。)に従っています。また、実務対応報告第42号第32項(1)に基づき、実務対応報告第42号の適用に伴う会計方針の変更による影響はないものとみなしています。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

① 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものになります。

当社は、5つの事業を主体として、グローバルに事業展開を行っており、各事業のリーダーが、国内及び海外の包括的な戦略を立案、統括し、事業活動を展開しています。

報告セグメントは製品、サービス別に構成されており、「自動車」「環境・プロセス」「医用」「半導体」「科学」の5つを定めています。

各セグメントに属する主要製品、サービスは、下記のとおりです。

セグメント	主要製品、サービス
自動車	エンジン排ガス測定装置、使用過程車用排ガス測定器、車載型排ガス測定装置、ドライブレインテストシステム、エンジンテストシステム、ブレーキテストシステム、燃料電池試験装置、バッテリー試験装置、車両開発エンジニアリング、試験エンジニアリング、研究開発棟リース
環境・プロセス	煙道排ガス分析装置、水質計測装置、大気汚染監視用分析装置、環境放射線測定器、プロセス計測設備
医用	血球計数装置、免疫測定装置、生化学用検査装置、血糖値検査装置
半導体	マスフローコントローラー、薬液濃度モニター、半導体異物検査装置、残留ガス分析装置
科学	水質計測装置、粒子径分布測定装置、蛍光X線分析装置、元素分析装置、ラマン分光分析装置、蛍光分光・寿命測定装置、分光器・検出器、グレーティング（回折格子）

② 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用している会計方針に準拠しています。

報告セグメントの利益は、営業利益をベースとした数値です。

③ 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額
	自動車	環境・ プロセス	医用	半導体	科学		
売上高							
外部顧客への売上高	67,524	22,541	29,753	114,075	36,239	-	270,133
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	67,524	22,541	29,753	114,075	36,239	-	270,133
セグメント利益又は 損失 (△)	△667	2,101	△99	42,005	2,503	-	45,843
セグメント資産	84,192	19,716	28,545	97,528	31,175	155,584	416,742
その他の項目							
減価償却費 (注) 2	3,945	727	2,013	3,030	1,194	-	10,911
のれんの償却額	287	54	-	-	95	-	437
有形固定資産 及び無形固定資産 の増加額 (注) 2	5,509	829	1,624	3,285	1,316	-	12,565

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりです。

- (1) セグメント利益又は損失の調整額に含まれる配賦不能額は発生していません。
 - (2) セグメント資産の調整額155,584百万円は、各報告セグメントへ配賦していない全社資産で、その主なものは現金及び現金同等物、短期投資、投資有価証券及び遊休土地等です。
2. 減価償却費及び有形固定資産及び無形固定資産の増加額には長期前払費用と同費用に係る償却額が含まれています。

当連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント					調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額
	自動車	環境・ プロセス	医用	半導体	科学		
売上高							
外部顧客への売上高	80,406	24,959	32,678	112,872	39,641	-	290,558
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	80,406	24,959	32,678	112,872	39,641	-	290,558
セグメント利益	1,209	2,412	638	40,580	2,456	-	47,296
セグメント資産	103,799	23,536	30,856	102,461	37,034	151,341	449,030
その他の項目							
減価償却費（注）2	4,486	819	2,108	3,211	1,472	-	12,097
のれんの償却額	258	161	-	-	85	-	505
有形固定資産 及び無形固定資産 の増加額（注）2	4,102	548	1,198	2,285	986	-	9,122

（注） 1. 調整額の内容は以下のとおりです。

（1） セグメント利益の調整額に含まれる配賦不能額は発生していません。

（2） セグメント資産の調整額151,341百万円は、各報告セグメントへ配賦していない全社資産で、その主なものは現金及び現金同等物、短期投資、投資有価証券及び遊休土地等です。

2. 減価償却費及び有形固定資産及び無形固定資産の増加額には長期前払費用と同費用に係る償却額が含まれています。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）

① 製品及びサービスごとの情報

「セグメント情報」に同様の情報を開示しているため、記載を省略しています。

② 地域ごとの情報

a. 売上高

(単位：百万円)

日本	アメリカ	中国	欧州	アジア (注) 2	その他	合計
73,367	38,274	38,427	54,933	60,045	5,086	270,133

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

2. 「アジア」の金額は、中国を除いたアジア地域の売上高です。

b. 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	イギリス	その他	合計
35,012	16,821	43,868	95,702

③ 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定顧客への売上高がないため、記載を省略しています。

当連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

① 製品及びサービスごとの情報

「セグメント情報」に同様の情報を開示しているため、記載を省略しています。

② 地域ごとの情報

a. 売上高

(単位：百万円)

日本	アメリカ	中国	欧州	アジア (注) 2	その他	合計
70,144	34,551	65,619	62,458	51,647	6,135	290,558

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

2. 「アジア」の金額は、中国を除いたアジア地域の売上高です。

b. 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	イギリス	その他	合計
34,829	19,608	46,364	100,801

③ 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%以上を占める特定顧客への売上高がないため、記載を省略しています。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）

(単位：百万円)

	自動車	環境・プロセス	科学	合計
当期末残高	437	93	80	610

(注) 「のれんの償却額」に関しましては、「セグメント情報」に同様の情報を開示しているため、記載を省略しています。

当連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

(単位：百万円)

	自動車	環境・プロセス	合計
当期末残高	218	1,125	1,343

(注) 「のれんの償却額」に関しましては、「セグメント情報」に同様の情報を開示しているため、記載を省略しています。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年1月1日 至 2022年12月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年1月1日 至 2023年12月31日）

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

事業分離

当連結会計年度において、当社の連結子会社であるホリバMIRA社（イギリス）は保有するMIRA UGV社（現 IDV Robotics社）（イギリス）の株式の一部をIveco Defence Vehicles S.p.A.（イタリア）へ譲渡しました。これにより、同社は当社の連結子会社から持分法適用関連会社へ変更となりました。

1. 事業分離の概要

(1) 分離先企業の名称

Iveco Defence Vehicles S.p.A.（イタリア）

(2) 分離した事業の内容

防衛産業向け無人運転車両の車両開発エンジニアリングサービス

(3) 事業分離を行った主な理由

ホリバMIRA社（イギリス）は無人運転車両の車両開発エンジニアリングサービスを防衛産業向けに展開してきました。この度、当社グループの将来見通しを総合的に勘案し、自動車セグメントの経営資源を普通乗用車や重量車などの民生用車両分野に集中すべく、当該事業を譲渡することとしました。

(4) 事業分離日

2023年2月1日

(5) 法的形式を含む取引の概要

受取対価を現金とする株式譲渡

2. 実施した会計処理の概要

移転損益の金額

関係会社株式売却益 6,615百万円

MIRA UGV社（現 IDV Robotics社）（イギリス）の連結上の帳簿価額と譲渡価額との差額から売却に係る費用を控除した金額を関係会社株式売却益に計上しています。当該関係会社株式売却益には、残存持分の公正価値と簿価との差額により算出される評価益相当分である1,382百万円を含んでいます。

3. 分離した事業が含まれていた報告セグメント

自動車セグメント

4. 当連結会計年度に係る連結損益計算書に計上されている分離した事業に係る損益の概算額

売上高 22百万円

営業損失 27百万円

(1 株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり純資産額	5,684円68銭	6,695円30銭
1株当たり当期純利益金額	807円06銭	953円71銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	802円89銭	948円83銭

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度末 (2022年12月31日)	当連結会計年度末 (2023年12月31日)
純資産の部の合計額 (百万円)	240,850	283,732
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	784	724
(うち新株予約権)	(769)	(706)
(うち非支配株主持分)	(15)	(17)
普通株式に係る期末の純資産額 (百万円)	240,065	283,008
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数 (千株)	42,230	42,269

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円)	34,072	40,302
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額 (百万円)	34,072	40,302
期中平均株式数 (千株)	42,218	42,258
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	-	-
普通株式増加数 (千株)	219	217
(うちストック・オプション (新株予約権) 等)	(219)	(217)
希薄化効果を有しないため、 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の 算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

2023年12月期 決算概要

(1) 連結決算業績

(単位:百万円)

	2022/12実績	2023/12実績	対前期増減		2024/12予想	対前期増減	2024/12予想	対前年同期増減
	通期	通期	金額	率	通期	金額	上期	金額
売上高	270,133	290,558	+20,424	+7.6%	321,000	+30,441	150,000	+18,894
営業利益	45,843	47,296	+1,453	+3.2%	52,000	+4,703	21,000	+3,161
営業利益率	17.0%	16.3%	$\Delta 0.7P$		16.2%	$\Delta 0.1P$	14.0%	+0.4P
経常利益	46,860	48,251	+1,391	+3.0%	52,700	+4,448	21,400	+3,275
経常利益率	17.3%	16.6%	$\Delta 0.7P$		16.4%	$\Delta 0.2P$	14.3%	+0.5P
親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益	34,072	40,302	+6,229	+18.3%	37,000	$\Delta 3,302$	15,000	$\Delta 4,006$
純利益率	12.6%	13.9%	+1.3P		11.5%	$\Delta 2.4P$	10.0%	$\Delta 4.5P$
US\$	131.62	140.67	+9.05		140.00	$\Delta 0.67$	140.00	+5.00
Euro	138.14	152.11	+13.97		155.00	+2.89	155.00	+9.07

(2) 連結セグメント別業績

(単位:百万円)

	2022/12実績	2023/12実績	対前期増減		2024/12予想	対前期増減	2024/12予想	対前年同期増減
	通期	通期	金額	率	通期	金額	上期	金額
自動車	67,524	80,406	+12,881	+19.1%	94,000	+13,593	46,000	+15,454
環境・プロセス	22,541	24,959	+2,417	+10.7%	31,500	+6,540	15,000	+3,663
医用	29,753	32,678	+2,925	+9.8%	34,500	+1,821	17,000	+1,407
半導体	114,075	112,872	$\Delta 1,203$	$\Delta 1.1\%$	119,000	+6,127	53,000	$\Delta 3,225$
科学	36,239	39,641	+3,402	+9.4%	42,000	+2,358	19,000	+1,595
合計	270,133	290,558	+20,424	+7.6%	321,000	+30,441	150,000	+18,894

	2022/12実績	2023/12実績	対前期増減		2024/12予想	対前期増減	2024/12予想	対前年同期増減
	通期	通期	金額	率	通期	金額	上期	金額
自動車	$\Delta 667$	1,209	+1,876	-	3,000	+1,790	500	+2,659
環境・プロセス	2,101	2,412	+311	+14.8%	3,000	+587	1,000	+83
医用	$\Delta 99$	638	+738	-	1,000	+361	-	$\Delta 178$
半導体	42,005	40,580	$\Delta 1,425$	$\Delta 3.4\%$	42,000	+1,419	19,000	+310
科学	2,503	2,456	$\Delta 47$	$\Delta 1.9\%$	3,000	+543	500	+286
合計	45,843	47,296	+1,453	+3.2%	52,000	+4,703	21,000	+3,161

(3) 連結[仕向地別]セグメント別売上高

(単位:百万円)

	2022/12実績		2023/12実績		対前期増減		2024/12予想		対前期増減
	通期		通期		金額	率	通期		
								金額	
自動車	67,524	80,406	+12,881	+19.1%	94,000	+13,593			
日本	16,555	16,868	+312	+1.9%	20,800	+3,931			
アジア	14,339	19,761	+5,421	+37.8%	20,500	+738			
米州	8,110	10,637	+2,527	+31.2%	12,400	+1,762			
欧州	28,518	33,138	+4,619	+16.2%	40,300	+7,161			
環境・プロセス	22,541	24,959	+2,417	+10.7%	31,500	+6,540			
日本	10,861	11,446	+585	+5.4%	13,100	+1,653			
アジア	5,585	5,863	+278	+5.0%	9,300	+3,436			
米州	3,002	3,689	+686	+22.9%	4,000	+310			
欧州	3,092	3,960	+867	+28.1%	5,100	+1,139			
医用	29,753	32,678	+2,925	+9.8%	34,500	+1,821			
日本	6,363	6,906	+542	+8.5%	7,100	+193			
アジア	7,102	7,812	+709	+10.0%	8,700	+887			
米州	6,517	7,069	+551	+8.5%	7,700	+630			
欧州	9,769	10,889	+1,120	+11.5%	11,000	+110			
半導体	114,075	112,872	△1,203	△1.1%	119,000	+6,127			
日本	32,469	27,343	△5,125	△15.8%	31,000	+3,656			
アジア	59,509	69,052	+9,543	+16.0%	67,200	△1,852			
米州	15,269	9,266	△6,002	△39.3%	15,000	+5,733			
欧州	6,827	7,209	+381	+5.6%	5,800	△1,409			
科学	36,239	39,641	+3,402	+9.4%	42,000	+2,358			
日本	7,117	7,579	+461	+6.5%	9,300	+1,720			
アジア	11,935	14,777	+2,841	+23.8%	15,300	+522			
米州	10,460	10,024	△435	△4.2%	9,400	△624			
欧州	6,725	7,261	+535	+8.0%	8,000	+738			
合計	270,133	290,558	+20,424	+7.6%	321,000	+30,441			
日本	73,367	70,144	△3,222	△4.4%	81,300	+11,155			
アジア	98,472	117,266	+18,794	+19.1%	121,000	+3,733			
米州	43,360	40,687	△2,672	△6.2%	48,500	+7,812			
欧州	54,933	62,458	+7,525	+13.7%	70,200	+7,741			

(4) 資本的支出、減価償却費、研究開発費

(単位:百万円)

	2022/12実績	2023/12実績	2024/12予想
	通期	通期	通期
資本的支出※1	12,565	9,122	23,000
減価償却費※2	11,349	12,602	14,000
研究開発費	18,585	20,436	22,600

※1 有形固定資産及び無形固定資産への投資額です。

※2 のれん償却額を含んでいます。

(5) 連結決算業績(四半期比較)

(単位:百万円)

	2022/12実績				2023/12実績			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	55,510	59,454	70,156	85,012	65,854	65,251	69,574	89,878
営業利益	8,605	7,654	12,311	17,271	10,450	7,387	10,660	18,797
営業利益率	15.5%	12.9%	17.5%	20.3%	15.9%	11.3%	15.3%	20.9%
経常利益	8,743	8,041	12,723	17,351	10,320	7,803	10,964	19,162
経常利益率	15.8%	13.5%	18.1%	20.4%	15.7%	12.0%	15.8%	21.3%
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	5,721	5,518	9,461	13,370	13,556	5,449	7,966	13,330
純利益率	10.3%	9.3%	13.5%	15.7%	20.6%	8.4%	11.4%	14.8%

(6) 連結セグメント別業績(四半期比較)

(単位:百万円)

	2022/12実績				2023/12実績			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上高	13,675	12,013	15,632	26,203	15,943	14,602	17,621	32,238
自動車	4,788	5,403	5,233	7,116	5,404	5,931	5,921	7,701
環境・プロセス	6,650	7,022	7,914	8,165	7,351	8,241	7,815	9,270
医用	22,225	27,195	31,994	32,659	28,988	27,237	28,330	28,315
半導体	8,169	7,819	9,380	10,868	8,166	9,238	9,884	12,352
科学	55,510	59,454	70,156	85,012	65,854	65,251	69,574	89,878
合計								
営業利益	133	△1,895	△1,530	2,624	330	△2,490	△577	3,946
自動車	453	184	343	1,119	529	387	505	990
環境・プロセス	154	△316	140	△77	△43	221	51	408
医用	7,180	9,600	12,468	12,757	9,707	8,981	10,132	11,757
半導体	683	82	890	848	△73	286	549	1,693
科学	8,605	7,654	12,311	17,271	10,450	7,387	10,660	18,797
合計								

IR窓口

株式会社 堀場製作所 グループ戦略本部 経営企画室 IR・ESGチーム E-mail: ir-info@horiba.com